

平成 26 年 4 月 24 日 00167 号

編集者:佐藤 寿春

北見武道通信

北見市幸町 8 丁目 4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

satou.toshiharu@navy.plala.or.jp

ニュースレター【事務局情報】北見方面本部に佐藤久将警部補が着任しました！



この度 4 月 1 日付で北海道警察札幌方面本部より異動で、北見方面本部警務課教養係に佐藤久将警部補(講道館柔道五段)が着任しました。今後は、北見市柔道協会会員として、少年柔道の指導や選手として活躍が期待されています。

また、北見柔道連盟(武藤弘司会長)の協会推薦の理事として柔道指導に協力されるとのことです。佐藤警部補は、旭川市出身で旭大付属高校柔道部を卒業後、天理大学柔道部を経て北海道警察に勤務され、警察学校、旭川方面本部、札幌機動隊等を経験し、北見方面本部には初めて配属されることになりました。「北見の皆さんと柔道の稽古が出来るのを楽しみにしています」と話してくれました。

第 36 回北見練心会全道大会が盛大に開催されました！

4 月 20 日(日)北海道立北見体育センターにおいて、第 36 回北見練心会杯全道少年少女柔道大会が開催されました。北見練心会が毎年この時期に開催。幼児の部から小・中学生の部まで全道各地より約 480 名が個人戦・団体戦に参加しました。

団体戦は、小学生の低・中・高学年・中学生計 12 名構成で、優勝を競いました。成績は次の通りです。
優勝:柳柔会高畑道場 準優勝:尚志館当摩道場
3位:士別誠心館道場・直心館苗穂柔道少年団。



また、昨年出来た北見市武道館をサブ道場として開放し、出場選手の練習会場として提供しました。

連載 中国「老子」の思想

五十一章 底知れぬ徳

普遍存在たる「道」から生まれ、道の運動法則たる「徳」により育って、形としては物、内容としては絶えず変化する運動、これが万物である。

「道」を離れて万物は存在せず、「徳」を離れて万物は存在しない。

「道」の偉大さ、「徳」の偉大さ、万物はなんら命じられることなく、おのずと生々発展する。

「道」は万物の根元である。「徳」が万物を現象させ、発展させ、完成させ、さらにまた根元たる「道」に返す。

「道」は万物を生み、万物を育てる。万物を現象させながらも、固定化せず、存在させながらも、その功を誇らず、完成させながらも、支配しない。これが「道」の底知れぬ徳である。

原文:道生之、徳畜之、物形之、勢成之。是以萬物、莫不尊道而貴徳。道之尊、徳之貴、夫莫之命而常自然。故道生之、徳畜之、長之、育之、成之、孰之、養之、覆之。生而不有、爲而不恃、長而不宰。是謂玄德。

五十二章に続く